



「作木で高齢者といわれるのは75歳から」宣言

作木町の60代70代の町民は、作木町まちづくりビジョンの将来像「元気な里！さくぎ」を実現していくための大きな役割を担っており、豊かな知識と経験を活かし、それぞれの地域でさまざまな役割を果たされ、作木町のかげがえのない存在です。

これからも60代70代の町民が、地域の現役世代として活躍していただくため、国内で定義されている高齢者とは別に、作木町として住民が活力を持ち、いつまでも生き生きと前向きな気持ちで活躍していただきたいという願いを込めて、「作木で高齢者といわれるは75歳から」宣言を行います。

令和元年10月20日

一般社団法人 作木町自治連合会

※宣言は、法律や社会保障制度などにおける「高齢者」の定義や対象者、運用などを変更するものではありません。